



市報

よこ

2011(平成23)年
12.1

No.148

特選

パパになった日
(菊地一男さん・大森)



【優秀賞】

手を取り生きる力強さ
(渡部善一さん・横手)



【優秀賞】

春の装い 笑顔満開
(柴田英樹さん・増田)



【優秀賞】初孫と私 (松田光行さん・横手)



【優秀賞】

ありがとう
(蔦谷薫さん・平鹿)



【優秀賞】

さんぽ (高橋和敏さん・雄物川)



テーマは『生きる!』

今年度、市が募集した『いのちのフォトコンテスト』の入賞作品です。

厳正な審査の結果、市内から応募があった15作品の中から、特選1点、優秀賞5点が選ばれました。どの作品からも生きることへの“ぬくもり”が感じられ、見る人の心を温かくしてくれます。(関連記事2ページに掲載)



(上) 5人のパネラーによる第1部のパネルディスカッションでは、子どもを豊かに育てる横手の自然や食の恵みが話し合われました
(右) 第2部で秋田の食の魅力を会場に語りかける長崎宏子さん



第134回秋田県種苗交換会食と農と人』フォーラム

横手の食と農の魅力を発信

市の主催行事である『食と農と人フォーラム』は、種苗交換会の初日に秋田ふるさと村ドーム劇場で行われ、およそ600人が来場しました。

第1部のパネルディスカッション『秋田の子どもデカラ』その源』では、秋田大学横手分校長で前秋田県教育長の根岸均氏がコーディネーターを務め、医師や教師など5人のパネラーが意見を交換。この中で、前雄物川高校校長の宇佐美義和さん

第134回秋田県種苗交換会（秋田県農業協同組合中央会主催、横手市協賛事業実行委員会協賛）が10月29日から11月4日まで、横手市で開催されました。（概要は市報11月15日号で既報）期間中は好天に恵まれ、史上2番目の来場者を迎えて、盛大に開催することができました。ご来場いただいた皆様、種苗交換会に携わったたくさんの方々我感到申し上げます。

横手市協賛事業実行委員会

は「横手の夏の暑さ、冬の厳しさが、子どもたちの忍耐力や協調性を育んでいる」と述べ、平鹿中学校の佐々木景子栄養教諭は「子どもたちが、学校給食を通じて生産者に感謝できる環境をつくりたい」と話しました。

第2部では、『秋田の美を探る』と題して料理研究家の米本かおりさんをコーディネーターに迎え、秋田市出身の長崎宏子さんやフリーアナウンサーの片桐千晶さんら5人の女性が秋田の食にまつわる話を展開。長崎さんは「今は東京に住んでいるが、帰ってくる度に、食材の新鮮さに驚かされる。秋田の人は、地元のおいしい物を食べることで、若々しさや美しさを保っている」と語りかけました。

第3部は、羽後町出身の岩本公水さんの歌謡ショーが行われ、岩本さんの艶やかな歌声に、拍手と声援がおくられました。

今回のフォーラムは、改めて地元の食への理解を深めるいい機会になりました。

平成23年度児童虐待防止講演会

親と地域がともに子どもを育てる



参加者に語りかける講師の千葉氏

11月12日、平鹿生涯学習センターで『平成23年度児童虐待防止講演会』が開催されました。この講演会は、11月の『児童虐待防止推進月間』に合わせ、横手市が毎年開催しているもので、今回は五城目町出身で、東京有明医療大学准教授の千葉喜久也氏を講師に迎え、『変わってきた家族・子育て・子育ては親と地域の共同作業』と題して行われました。会場には保護者や福祉・教育関係者、民生委員など約150人が訪れ、千葉氏が参加者に直接語りかける形で進められました。

千葉氏によると、児童相談所が把握しているだけでも、全国で年間5万件の児童虐待があり、それ以外にも表面化していないものが多数あるとのこと。その背景には、核家族化や保護者の労働環境の多様化といった社会

参加者からは「地元秋田県出身の講師のお話で、非常に説得力があり、わかりやすかった」や「子どもへの虐待を防がなければならぬことは、子どもたちだけでなく、私たち大人にとっても重要なことであることがよくわかった」などといった感想が聞かれました。

また、虐待としつけの違いについて説明しながら「子どもが大切にされる社会は誰もが生きやすい社会。子どもを育てるには、親以外の大人の存在と地域の絆も必要」と子育てにおけるコミュニケーションの重要性も訴えました。



熱心に講師の話を聞く参加者たち

横手市中心の健康づくり・自殺予防対策講演会

かけがえのない大切な心と命のために



1・2 自殺予防のさまざまな取り組みを、映像を交えながら来場者に紹介する講師の袴田俊英氏
3『あっ!!晴れ劇団』の皆さんが、時には笑いで会場を和ませながら、寸劇で命の大切さを訴えました
4 演技を終えて、来場者にあいさつする『あっ!!晴れ劇団』出演者の皆さん

11月11日、増田ふれあいプラザで『平成23年度横手市中心の健康づくり・自殺予防対策講演会』が開催されました。

講演に先立ち、よこてレインボーパトロール隊『あっ!!晴れ劇団』の皆さんが、寸劇『たった一つの命です』を上演。物語は、遊ぶ金欲しさに消費者金融に手を出して返済が困難になった主婦が、知らないうちに犯罪に巻き込まれて逮捕されてしまうというもので、劇団の皆さんは、残された家族の苦悩を熱演し、一人で悩まず、誰かに悩みを話すことで心の負担を軽くし、生きる力を奮い起こそうというメッセージを送り、命の大切さを訴えました。

その後、藤里町教育委員長で、秋田ふきのとう県民運動実行委員会会長の袴田俊英氏が『支えあおう心といのちわたり、私たちにできること』と題し講演。

最後に、諏訪中央病院名誉院長の鎌田實氏が仙台で講演したときの話を引き合いに出し「私たちは99%自分のために生きています。残りの1%は人のために使う。この1%で人のつながりが生まれ、社会を支えていくようになる」と締めくくりました。

演。袴田氏は「かつては地域の支えあいで成り立っていた子育て、介護、葬儀などは、世の中の変化とともに専門家に任せるようになってきた。生活が便利になって、助けあいや支えあいが薄れ、支えられ方、助けられ方が下手になってきている」と話し、現代社会の孤立した人間関係を浮き彫りにし、「制度に任せて何もしない自分から脱却し、自分が元気づけよう何かにすることから始める。少しずついいから誰かのために労力を使うことが大切」と呼びかけました。

市報よこて

_YOKOTE City Public Relations

No.148 2011年(平成23年)12月1日号

目次 CONTENTS

- 02 市政の窓
横手市中心の健康づくり・自殺予防対策講演会、市議会新体制、たいゆう緑花園押し花コンテスト入賞作品ほか
- 06 平成22年度決算報告
平成23年度予算の執行状況
- 08 市政情報便
市立病院職員採用試験、冬の節電ほか
- 10 介護保険・高齢福祉の広場
市長コラム
- 11 まちの話題
第1回MEVR、『花の甲子園』出場、わくわく消防広場徘徊見守り訓練ほか
- 14 笑顔の交差点
- 16 情報—information
- 19 おくやみ&善意
- 20 読者の声／読者プレゼント
- 22 巧
いぶりがっこ作り
- 23 支え合おう東北
釜石市へ義援金

今月の表紙



『平成23年度いのちのフォトコンテスト』入賞者の皆さんです。「いのちの輝き」を感じる瞬間を巧みにとらえた写真で見事入賞され、11月11日に開催された『横手市中心の健康づくり・自殺予防対策講演会』の席上で、市から賞状と記念品が贈られました。

第6回「押し花に心をそえて…」コンテスト入賞作品決定

押し花が奏でるメッセージ



特選 内藤せい子さん(湯沢市)

■大人の部



特選 菅原羽姫さん(横手市)

■子どもの部



準特選 菅原羽乃さん(横手市)



準特選 桐原力ホルさん(横手市)

『たいゆう緑花園』の花を押し花にし、心に残る一言を書き添える『押し花に心をそえて…』コンテストの入賞作品が決定しました。

6回目を数える今年は、県内外から84点の応募があり、11月19日の審査会で、子どもの部と大人の部、それぞれ特選1点、準特選1点、入選3点が選ばれました。

すべての応募作品は12月上旬から約1年間「ゆとりおんだ雄」に展示しています。時を経てもなお美しさを保つ押し花。作者が伝える心の数々を、ぜひご覧ください。

入賞作品は、市のホームページでも紹介しています。(ページ番号0000007712)

横手市議会の新体制決まる

新議長に佐藤氏、副議長に高橋氏を選出



【議長】佐藤 清春氏(6歳・雄物川)

11月10日に開催された市議会11月臨時会本会議で、正副議長選挙が行われ、新しい議長に佐藤清春氏、副議長には高橋勝義氏が選出されました。

また、各常任委員会等の委員構成も新しくなりましたので、お知らせします。(◎は委員長、◎は副委員長、敬称略)



【副議長】高橋 勝義氏(7歳・横手)

昭和15年4月4日生まれ。昭和54年から旧横手市議会議員を5期。同17年に市議会議員に当選し、総務常任委員会副委員長、市庁舎建設問題等調査特別委員会委員長などを歴任。

昭和25年5月18日生まれ。平成8年から旧雄物川町議会議員を3期。同17年に市議会議員に当選し、総務常任委員会副委員長、市庁舎建設問題等調査特別委員会委員長などを歴任。

◆総務文教常任委員会

◎播磨博一、◎遠藤忠裕、齋藤光司、菅原恵悦、青山豊、寿松木孝、木村清貴、佐藤清春

◆厚生常任委員会

◎阿部正夫、◎土田百合子、小沢秀宏、立身万千子、高橋聖悟、佐藤忠久、佐々木喜一

◆産業経済常任委員会

◎佐藤誠洋、◎小野正伸、堀田賢逸、高橋勝義、佐々木誠、齋藤勇、塩田勉

◆建設常任委員会

◎佐藤功、◎鈴木勝雄、田中敏雄、高橋大、土田祐輝、奥山豊、佐藤徳雄

◆議会運営委員会

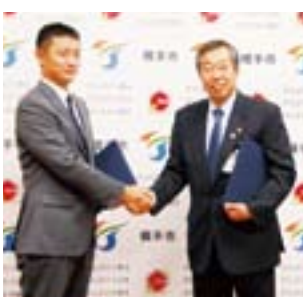
◎木村清貴、◎高橋大、齋藤光司、土田祐輝、寿松木孝、立身万千子、菅原恵悦、遠藤忠裕、佐藤徳雄、阿部正夫

◆議会広報委員会

◎青山豊、◎高橋聖悟、土田百合子、立身万千子、小野正伸、高橋大、佐々木誠、播磨博一、高橋勝義

災害対応や避難生活支援を円滑に

石油燃料優先供給協定を締結



調印を終えて握手を交わす株式会社テラセキ・寺田創代表取締役社長(左)と五十嵐市長(右)

11月14日、市役所南庁舎で株式会社テラセキと横手市が『災害時における石油燃料の優先供給に関する協定』を結びました。

市では、3月11日の震災後に燃料不足が続いた経験を踏まえ、災害時の防災対策を検討していた頃、同社から災害時石油燃料

優先供給の申し出があり、このたびの締結に至ったものです。

この協定は、災害に対応する公用車や施設の発電機の燃料、避難所等の暖房燃料など、市民の安全を確保するために最低限必要とされる石油燃料を市に優先的に供給してもらい、災害対応や避難生活の支援を円滑に行おうとするもので、石油燃料に関する協定では横手市初の締結となります。

調印式で五十嵐市長は「安定的な供給関係を結ぶことができ、ありがたく感じている」と感謝の言葉を述べました。

市介護保険運営協議会が答申

これからの高齢福祉政策へ提言



五十嵐市長(左)に答申書を手渡す横手市介護保険運営協議会の西成会長(右)

11月3日、平成24年度から始まる第5期介護保険事業計画・高齢者福祉計画について、横手市介護保険運営協議会の西成忍会長が、五十嵐市長に答申書を手渡しました。

介護保険運営協議会は、介護

保険部会と高齢者福祉部会に分かれて、今年の4月からそれぞれ4回の会議を開催。介護保険事業の内容や高齢者福祉施策について検討を重ね、今回の答申書の提出に至りました。

西成会長は「介護保険事業では、特別養護老人ホームの増床や在宅介護サービスの充実が必要。高齢者福祉施策では、冬期間の生活支援や公共交通機関の整備を検討していただきたい」と話しました。市では、この答申を基本として、議会や市民の皆さんからの意見を参考にして計画を策定していきます。

地域の温かい気持ちに育まれ

境町小学校創立100周年を祝う

明治44年5月2日、八丁・下境・上境の3小学校が統合し、境町尋常小学校と



境町小学校の全校児童が、100周年に寄せる想いを朗読しました

うれしく思った。あいさつ運動のよき伝統は、これからも伝えていってほしい」とお祝いの言葉を述べました。

また、全校児童が、大好きな境町小学校の思い出や100周年に寄せる想いを詩に託して朗読すると、来賓をはじめ、歴代の教職員や保護者らは、微笑ましい表情で聞き入り、大きな拍手で児童たちを称えました。

栄光 第47回全県花だんコンクールで入賞

今年度開催された全県花だんコンクールで、鳳中学校が特別優秀賞の『秋田県花いっぱい運動の会長賞』を受賞。また、山内の高橋健一さんが『平成23年度花いっぱい運動功労表彰』を受けました。



花の色合いが美しい鳳中学校の花壇



花いっぱい運動功労表彰で表彰された高橋健一さん

【5】地方債及び一時借入金現在高

■地方債現在高（普通会計分）

家庭における各種ローンのように、市の事業に必要な資金が不足した場合には、借入れをして不足分をまかなうことがあります。このうち、施設や道路などの建設、災害復旧などにあてられ、年度を越えて返済するものが地方債です。

- 総務債…45億2,162万円
- 民生債…13億8,446万円
- 衛生債…36億5,682万円
- 農林水産業債…51億3,214万円
- 土木債…135億8,934万円
- 消防債…9億6,259万円
- 教育債…61億3,700万円
- その他…210億864万円（労働債・災害復旧債等）

地方債残高
563億9,261万円

市民1人あたりの残高
=56万4,203円

■一時借入金現在高

一時借入金は、年度内に不足した現金を補うための借入金です。

借入限度額	80億円
借入現在高	-

【6】特別会計の執行状況

特別会計とは、特定の歳入歳出を普通会計と区別して処理するための会計です。

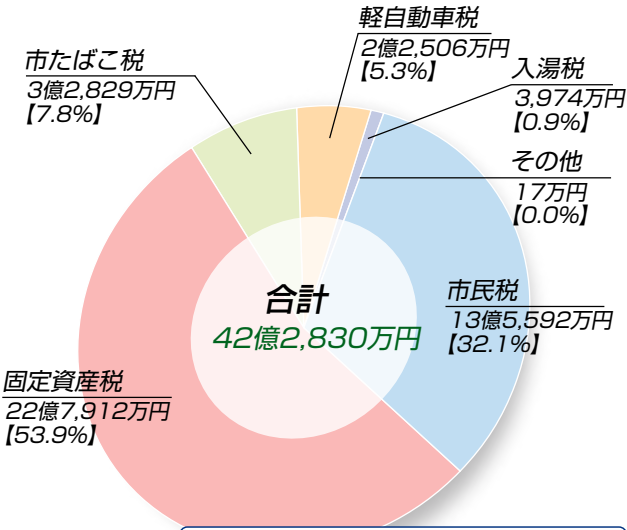
（平成23年9月30日現在）

会 計 別	予算額	
	収入済額	収入率
	支出済額	執行率
国民健康保険特別会計		
	119億5,374万円	
	47億6,609万円	39.9%
	47億9,413万円	40.1%
後期高齢者医療特別会計		
	8億6,807万円	
	2億4,858万円	28.6%
	2億4,128万円	27.8%
介護保険特別会計		
	95億3,235万円	
	37億5,191万円	39.4%
	38億8,491万円	40.8%
特別養護老人ホーム特別会計		
	8億7,237万円	
	2億4,178万円	27.7%
	3億6,879万円	42.3%
介護老人保健施設特別会計		
	4億9,971万円	
	1億4,203万円	28.4%
	2億1,837万円	43.7%
介護サービス事業特別会計		
	2,567万円	
	2,438万円	95.0%
	979万円	38.1%
指定通所介護事業特別会計		
	8,155万円	
	5,084万円	62.3%
	3,344万円	41.0%
市営温泉施設特別会計		
	7億21万円	
	2億9,547万円	42.2%
	2億8,251万円	40.3%
下水道事業特別会計		
	33億5,011万円	
	3億6,093万円	10.8%
	12億2,532万円	36.6%
集落排水事業特別会計		
	7億8,194万円	
	4,746万円	6.1%
	1億8,284万円	23.4%
浄化槽市町村整備推進事業特別会計		
	9,070万円	
	3,657万円	40.3%
	2,022万円	22.3%
財産区特別会計		
	1,308万円	
	1,012万円	77.4%
※8財産区の合計	154万円	11.8%

【3】市税収入及び負担状況

市税は、市民の皆さんや企業などから納めていただいた税金であり、市の事業を行う上で欠くことの出来ない貴重な財源となっています。

なお、入湯税は、観光施設や消防施設の整備、観光振興事業などにあてる財源となっています。



市民1人あたり=4万2,305円

(99,951人/平成23年9月30日
住民基本台帳人口)

【4】企業会計の執行状況

企業会計とは、市などが行う公営企業の会計のことで、水道、病院、ガス、電気など地方公営企業法の適用を受ける公営企業のうち、横手市では病院事業（横手病院と大森病院）と水道事業が対象となります。

■病院事業

【貸借対照表】（平成23年9月30日現在）

資産の部		負債・資本の部	
固定資産	120億6,192万円	流動負債	3億8,260万円
流動資産	60億9,734万円	資金剰余金	174億4,034万円
			3億3,632万円
合 計	181億5,926万円	合 計	181億5,926万円

【損益計算書】（平成23年4月1日から9月30日）

費 用		収 益	
医 業 費 用	34億2,248万円	医 業 収 益	33億1,544万円
医 業 外 費 用	6,963万円	医 業 外 収 益	1億6,384万円
特 別 損 失	51万円	当 期 純 損 失	1,333万円
		特 別 利 益	1万円
合 計	34億9,262万円	合 計	34億9,262万円

■水道事業

【貸借対照表】（平成23年9月30日現在）

資産の部		負債・資本の部	
固定資産	215億9,977万円	流動負債	1億3,441万円
流動資産	27億6,983万円	資金剰余金	161億5,844万円
			80億7,675万円
合 計	243億6,960万円	合 計	243億6,960万円

【損益計算書】（平成23年4月1日から9月30日）

費 用		収 益	
営 業 費 用	5億8,853万円	営 業 収 益	8億2,637万円
営 業 外 費 用	1億6,696万円	営 業 外 収 益	3,373万円
当 期 純 利 益	1億461万円		
合 計	8億6,010万円	合 計	8億6,010万円

【3】横手市の財政状況（指標）

■実質収支比率 5.7%

財政運営の健全性を判断する指数で、標準財政規模のおおむね3～5%が望ましいとされています。

■財政力指数 0.356

財政力の強弱を判断する指数で、指数が1に近いほど財政力が強いとされています。

■経常収支比率 83.9%

財政構造の弾力性を判断する指数で、80%を超えると財政構造が硬直化傾向にあるといわれています。

■実質公債費比率(県内自治体から抜粋)

実質公債費比率は、公債費負担（借金返済）の度合いを測る指標で、18%を超えると地方債協議団体から地方債許可団体に移行し、25%を超えると起債制限団体となり単独事業の起債が一部認められなくなります。

横手市……16.1%	大崎市……18.8%
秋田市……13.4%	仙北市……19.4%
由利本荘市…18.8%	湯沢市……16.4%

◎平成23年度予算執行状況

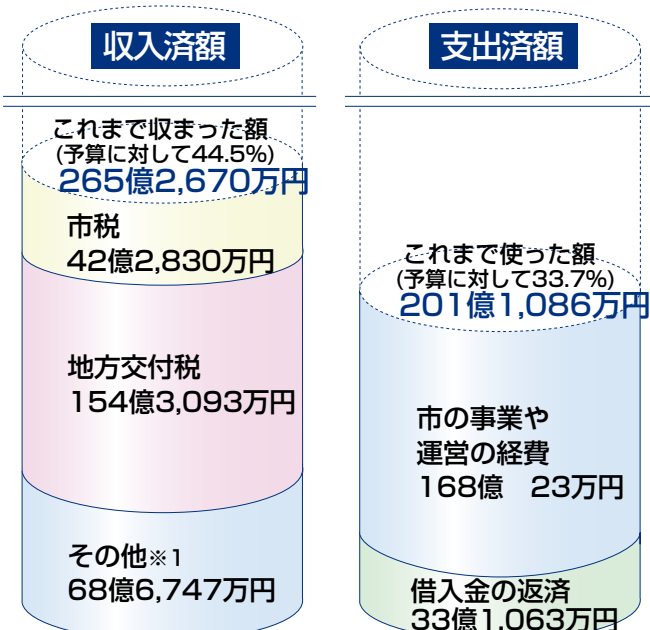
【1】執行状況（普通会計）

（平成23年9月30日現在）

会 計 名	予 算 額	
	収入済額	収入率
	支出済額	執行率
596億1,761万円		
普 通 会 計	265億2,670万円	44.5%
	201億1,086万円	33.7%

【2】収入及び支出の概況（普通会計）

普通会計とは、個々の地方公共団体ごとに各会計の範囲が異なることから、自治体間の財政比較ができるようにするため、地方財政統計上で共通して用いられる会計区分で、横手市では一般会計、土地区画整理事業特別会計、障害者支援施設特別会計の3つの会計を合わせたものを普通会計としています。



※1 その他の内訳 ○地方消費税交付金/5億2,269万円 ○分担金・負担金/1億6,287万円 ○使用料・手数料/4億1,160万円 ○国庫支出金/18億7,872万円 ○県支出金/4億9,973万円 ○諸収入/5億8,863万円 ○財産収入/1億31万円 ○繰越金/23億1,749万円 ○市債/2,390万円 ○その他（交付金等）/3億6,153万円

お知らせします



平成22年度決算
及び平成23年度
予算執行状況

平成22年度決算及び平成23年度上半期（平成23年9月30日現在）における市の予算執行状況についてお知らせします。決算及び予算執行状況の内容については、市のホームページ（ページID000007719 000007720）にも掲載しています

■問合せ 市財務部財政課（☎35-2167）

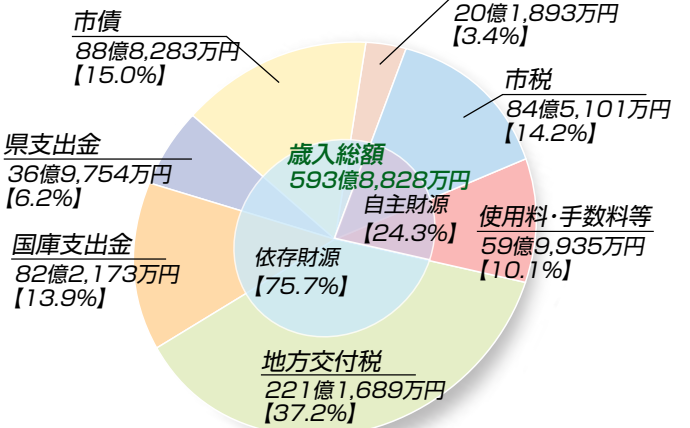
◎平成22年度決算

【1】平成22年度決算額（普通会計及び特別会計）

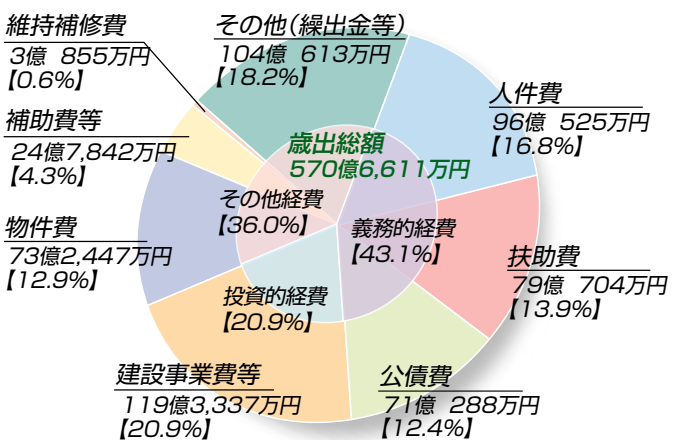
会 計 名	歳入決算額	歳出決算額
普 通 会 計	593億8,828万円	570億6,611万円
特 別 会 計	278億3,247万円	268億9,899万円
合 計	872億2,075万円	839億6,510万円

【2】収入及び支出の概況（普通会計）

■収入の状況



■支出の状況(性質別歳出)



HPページID／000007663環境

HPページID／000007662災害

冬も節電にご協力をお願いします

この冬、環境省では過度に暖房機器に頼らないウォームビズを呼びかけています。家庭や事業所での節電へのご協力をお願いします。

◆ウォームビズ

- ・室内温度は20度を目安とし、無理のない範囲で設定しましょう。
- ・夕方以降は、ブラインドやカーテンを閉め暖気を逃がさないようにしましょう。
- ・暖房機器の運転時間を調整したり、扇風機などで暖かい空気を循環させましょう。

◆家庭で取り組める節電

- ・温度計があると室温管理につながり節電になります。
- ・適度な湿度は、体感温度を上昇させます。植物や加湿器で保湿をしましょう。
- ・ひざ掛けや毛足の長い座布団は、保温性があり、冷え予防には有効です。

◆照明

- ・店舗内や外部の看板、駐車場の照明を低減しましょう。
- ・使用していない場所（事務室・休憩室）の消灯を徹底しましょう。

◆OA機器

- ・長時間席を離れる時は、OA機器の電源を切るかスタンバイモードにしましょう。

【問合せ】

市市民生活部生活環境課横手庁舎内

☎35・2184

【市内の空間放射線量】

◆期間／10月25日～11月20日

◆場所／横手消防署・雄物川分署・十文字分署

◆結果／0.04～0.07マイクロシーベルト毎時

災害がれきの受け入れは慎重に対応します

東日本大震災により大量に発生した災害がれき（災害廃棄物）は、宮城・岩手両県で約2,000万トンのほり、被災地自治体だけでは解決できない大きな課題です。しかし、焼却灰から基準値を超える放射性物質が出た場合の処理方法や住民への影響が心配されています。

◆横手市の対応

市では震災後すぐに、被災地支援のため、がれきの受け入れが、ある程度、可能であることを県に報告しました。しかし、各環境保全センターの老朽化による修繕工事が重なったため、当初可能と見込んでいた災害がれきの受け入れは、できない見通しになりました。

10月には、岩手県から秋田県に約13万トンの災害がれきの処理要請がありました。県内の各自治体は、施設の処理能力や最終処分場の残容量の問題で受け入れできないとの回答や、放射性物質の問題で受け入れを保留している状況です。

被災地復興のために重要な課題ですが、各施設の状況と災害がれきの安全性を慎重に見極め、県やほかの市町村と連絡を取りながら対応していきます。

【問合せ】

市市民生活部生活環境課横手庁舎内

☎35・2184

HPページID／000005263、000007665環境

生活環境影響調査結果の説明会

ごみ処理統合施設建設候補地周辺で、平成22年12月1日から行っていた生活環境影響調査が11月30日で終了しました。その結果に関する説明会を開催します。

◆日時／12月18日(日)午後1時30分～3時30分

◆場所／さかえ館

ごみ処理統合施設整備に伴う生活環境影響調査結果報告書の縦覧

市が実施した、ごみ処理統合施設整備事業に係る周辺地域の生活環境に及ぼす影響の調査結果を縦覧します。

◆縦覧期間／12月19日(月)～平成24年1月18日(水)

※ただし、土日、祝日、12月29日～平成24年1月3日は除きます。

◆縦覧時間／午前9時～午後4時

◆縦覧場所／市民生活部生活環境課(横手庁舎内)、本庁南庁舎、さかえ館

【問合せ】

市市民生活部生活環境課(横手庁舎内)

☎35・2184

市長面会日のお知らせ

◆日時／12月20日(火)午前9時～10時30分

◆面会人数／6人

◆面会時間／1人につき15分程度

◆申込期限／12月15日(木)午後5時

◆申込み／市総務企画部市長公室秘書・政策調整担当

☎352111 (内線1033.034)

○市県民税4期 ○国民健康保険税6期

○介護保険料6期 ○後期高齢者医療保険料6期

※年金天引きでないもの

納期限は1月4日です

◆市税等の納付は「便利・安心・確実」な口座振替で！

◆市財務部納税課(横手庁舎) ☎32-2518

1月 -January-						
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

※市ホームページ(<http://www.city.yokote.lg.jp>)の『横手市ウェブサイトの情報を探す』に9桁のページIDを入力すると関連情報をご覧いただけます

大森病院ホームページ <http://www.oomorihp.jp/> 横手病院ホームページ <http://www.yokote-mhp.jp/> 採用

市立病院の職員を募集します

■大森病院職員

◆職種および採用予定人数／看護師 2名程度 臨床検査技師 1名

◆受験資格／

※昭和51年4月2日以降に生まれた方で募集職種の免許を有する方、または平成24年3月までに実施される国家試験により免許取得見込みの方

◆採用後、通勤に支障のない範囲に居住できる方

◆採用予定年月日／平成24年4月1日

◆試験期日／12月24日(土)

◆場所／市立大森病院

◆受験申込期限／12月16日(金)必着

【問合せ・申込み】

〒013・0525

横手市大森町字菅生田245・205

市立大森病院総務課

☎26・2141

◆横手病院職員

◆職種および採用予定人数／看護師 4名程度

◆受験資格／

※昭和46年4月2日以降に生まれた方で看護師免許を有する方、または平成24年3月までに実施される国家試験により免許取得見込みの方

◆採用後、通勤に支障のない範囲に居住できる方

◆採用予定年月日／平成24年4月1日

◆試験期日／平成24年2月12日(日)

◆試験会場／市立横手病院

◆受験申込期限／平成24年1月31日(火)必着

【問合せ・申込み】

〒013・8602

横手市根岸町5・31

市立横手病院総務課

☎32・5001

※試験案内・申込用紙は、大森病院、横手病院にあります。郵便で請求する場合は、封筒の表に『職員採用試験申込用紙請求』と朱書きし、宛先を明記して120円切手を貼った返信用封筒(角型2号)を同封のうえ、各病院の総務課にお送りください。申込用紙等はホームページからもダウンロードできます。

HPページID／000006027住民票

住民票の『本籍』『世帯主』の記載が省略されます

12月5日より住民票の『本籍・筆頭者』『世帯主氏名・世帯主との続柄』欄を、個人情報保護の取り組みの一環として、申請がない限り省略して発行します。これまでどおりの記載をご希望の方は、窓口でお申し出ください。

◆住民票に記載される項目

①氏名、②生年月日、③性別、④住所、⑤住み始めた日(住定年月日)、⑥届出年月日、⑦前住所

◆申請で記載可能な項目

①世帯主、続柄、②本籍、筆頭者、③住民票コード(本人および同一世帯の方のみ)

【問合せ】

市市民生活部市民課(横手庁舎内) ☎35・2176

HPページID／000007696国民年金

国民年金保険料免除・猶予制度

所得が少ないなどの理由で国民年金保険料の納付が困難な場合、納付を免除または猶予する制度があります。

◆免除申請

本人・世帯主・配偶者の前年の収入によつては、申請により保険料の納付が猶予される場合があります。

◆若年納付猶予申請

30歳未満の方で、本人・配偶者の前年の収入によつては申請により保険料の納付が猶予される場合があります。

※ほかに学生納付特例制度や失業者特例制度があります。

◆申請先／各地域局年金担当窓口

窓口に年金手帳と印鑑を持参して申請してください。

◆免除・猶予を受けた保険料を追納することができます

保険料の免除・猶予を受けると、全額納付に比べ受け取る年金額が少なくなります。

免除・猶予の期間が、10年以内の場合は、後から保険料を納付(追納)することで、年金額が増額されます。追納を希望する場合は、各地域局市民福祉課(横手地域局は国民年金課)または大曲年金事務所にご相談ください。

【問合せ】

各地域局年金担当または、市市民生活部国保年金課(横手庁舎内) ☎35・2186

大曲年金事務所

☎0187・63・2295

HPページID／00000140住宅補助

平成23年度住宅リフォーム補助事業の状況報告

住宅リフォーム補助事業をご利用いただきありがとうございます。11月18日現在の補助事業の状況を報告します。

◆申請件数／932件

◆補助決定額／8,315万2千円(1件当たり平均補助金額8万9千円)

◆補助金残額／1,684万8千円

【問合せ】

市建設部建築住宅課(県平鹿地域振興局内)

☎35・2224

平成24年 横手市新春賀詞交歓会を開催します

新春のあいさつと情報交換の場として、新春賀詞交歓会を開催します。どなたでも参加いただけます。詳細は12月15日号でご確認ください。

◆日時 平成24年1月4日(水)午後3時30分～5時

◆場所 浅舞公民館

◆問合せ 市総務企画部市長公室広報・シティプロモーション担当(本庁南庁舎内) ☎5-2162



1_スタートの合図で一斉に走り出すミニ電気自動車 2_子どもや家族連れの人を集めた試乗コーナー 3_初代チャンピオンとなった由利工業のメンバーと『疾風号』



究極のエコカーが河川公園を疾走

■第1回ミニ電気自動車レース(雄物川)

11月3日、第1回ミニ電気自動車レース(MEVR)が雄物川河川公園で開催されました。

大会は、ものづくりや環境教育活動を行うNPO法人ソーシャレック(根田一男理事長)と市による大会組織委員会が主催。レースは、同規格のバッテリーを使ったミニ電気自動車で1時間当たりの走行距離(1.4kmの周回コースを何周するか)を競うもので、秋田工業、由利工業、大曲工業、湯沢翔北の4高校から9台が出場し、車体軽量化の工夫と抜群のハンドル操作を見せた由利工業の『疾風号』が23周の記録で優勝しました。

会場では、ミニ電気自動車や電動ミニバイクなどの体験コーナーも設けられ、子どもたちや家族連れなどが試乗を楽しみながら、エコへの関心を深めていました。

東北代表として『花の甲子園』に出場

生け花を学ぶ高校生が3人1組となって腕を競う『Ikenobo花の甲子園』(池坊華道会主催)が、11月13日に京都市で行われ、横手城南高校華道部の3人が東北代表として出場しました。

出場したのは、いずれも2年の土田佳歩さん、黒瀨菜那さん、佐藤舞さん。45分の制限時間内に3つの作品を作り上げる競技の中で、花器と花材を1つずつ持ち込みができるため、3人は今年の干支のうさぎの形をした花器と『難を転ずる』とされる南天を選び、9月の東北大会後も猛練習をして大会に臨みました。

作品のテーマは『時の階段』。3つの生け花に込めた思いを、部長の土田さんは「復興への願いを込めて、東北の人たちに元気を与えたい」、うさぎの花器を使用した佐藤さんは「花のつぼみに込めたたくさんの人々の願いを咲かせたい」、南天を使った黒瀨さんは「東日本大震災を経験して、今私たちにできることは何かを伝えたい」という内容で、スピーチの制限時間3分30秒にピッタリと合わせました。

目標は出場9校中、上位3校で争われる決勝進出。惜しくも1次予選突破はならず、決勝用のパフォーマンスも練習していた3人は、悔しさをにじませました。それでも、より高い目標に挑むことの大切さを肌で感じたようで、「たくさんの人に自分たちの作品を見てもらえたことが何よりも嬉しかった。来年はぜひ決勝まで進んでほしい」と自分たちが果たせなかった「夢」を後輩に託していました。



京都市・池坊会館にて

(写真左から)
土田 佳歩さん
佐藤 舞さん
黒瀨 菜那さん

横手城南高校華道部



夜を徹した厳かな舞

(大森)



11月7日の夜から8日の早朝にかけて、保呂羽山波宇志別神社里宮神殿で国の重要無形文化財、霜月神樂が行われました。神子と神職が33の神事を奉納。鳥甲をつけた服装が、ほかの舞とは異なる山の神舞は、勇壮に奉納されました。参拝者は、静寂な空気の中での厳かな舞の世界に引き込まれていました。

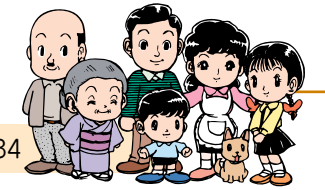
奥羽路を駆け抜ける



第51回奥羽横断駅伝競走大会が11月5・6日に行われ、参加29チームが北上市役所をスタートし由利本荘市役所までの12区間、116.2kmのコースを力走しました。一般の部総合では、酒田飽海が初優勝。横手市陸協Aは10位、横手市陸協Bは17位でした。各県対抗では山形県が優勝、本県は3位に食い込みました。

よこて・ふれあい便り～第6回～

介護保険・高齢福祉の広場 ●問合せ 市健康福祉部高齢ふれあい課 ☎85-2134

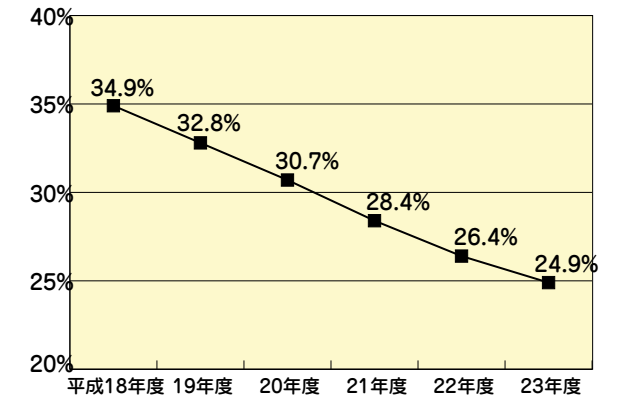


日常生活を心豊かなものにするために、趣味やスポーツなどの余暇活動は大切な要素の一つです。今回は高齢期における余暇活動について考えてみましょう。

◆減少が続く老人クラブ加入者

高齢者が集う団体の代表的なものとして、『老人クラブ』があげられます。『老人クラブ』は、地域の美化活動やレクリエーションなど、高齢者の社会参加や楽しみの場として、とても大切な役割を果たしています。現在、横手市では、179の『老人クラブ』に、7,656人の会員が加入し、活動しています。しかし、＜図1＞のとおり、加入率は年々減少が続く、老人クラブの多くが新規会員の不足に悩んでいます。『老人』という言葉への抵抗感やマイナスイメージが少なからず影響しているようです。

【図1】65歳以上の人口に占める老人クラブ加入率の推移



生活様式の多様化とともに、高齢期における余暇活動も多様化しています。趣味を持つことやさまざまなサークル活動への参加など、高齢期を活発に過ごすことは、心身の健康増進のためにとても大切です。一方で、地域に根ざした高齢者の交流の場として老人クラブが果たしている役割もまた、地域の絆を支えるうえでとても重要です。

現在、横手市の高齢化率は30%を超えており、近い将来には40%を超えると見込まれています。市民の5人に2人が65歳以上になろうとしているなか、老人クラブ活動の活性化など地域の絆をより深めていくための方策を、市民の皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。

いどむ
桃

横手市長 五十嵐忠悦

香港から熱いメッセージ 旅行社社長の日本への想い

11月5日から7日の日程で香港を訪れました。今回の目的は、市の特産品を多く取り扱ってくださっているシテイスパーへの訪問と、現地の旅行会社EGLTツアーズ(以下、EGLT社)の創立25周年祝賀会への出席でした。

横手の産品を売り込みに行った際に、商品を買ってもらっただけではなく、香港市民にも横手に来てもらえるようにしたいとの一心で、意を決してEGLT社の門戸を叩いたのが合併前の平成16年1月のこと。「ぜひとも、横手へのツアーを」との願いが通じ、モニターツアーの実施などの取り組みを経て、平成19年には同社のツアーで年間1万人近い香港市民が横手市を訪れました。

実は、袁社長は東日本大震災の2週間後に日本を訪れ、岩手、宮城、福島、福島の県庁に自ら足を運び、合わせて1億2千万円を寄付。「我が社の今日があるのは日本のおかげ」と公言し、西日本中心ながら日本ツアーを再開させました。そして「今必要なのは、日本では通常の生活が送られている事実を伝えること」というメッセージを送り続けています。こうした熱い想いに応えるべく、私たちも東北地方の一員として、風評被害に立ち向かっていかなければなりません。EGLT社が魅力を感じる新たな誘客素材を提案し、横手に再び香港市民を迎えることができるとき、復興への道筋が拓けてくるものと確信しています。



香港の大手旅行会社EGLTツアーズの創立25周年祝賀会で袁文英同社社長と

地域の『支え合い』を実践

■徘徊見守り訓練(山内)

認知症の方や介護している家族を地域のみんなで支えようと、11月15日、相野々地区・相野々駅前地区周辺の住民による徘徊見守り訓練が行われました。

訓練では、実際に徘徊者役の方への声かけを体験し、徘徊している人への気づきの目を養いました。当日は100人を超える方々が参加し「時期的には寒かったが、『認知症には季節はない』という言葉どおり、これから冬に向けて『守る』ことが大事なのでよい機会になった」、「他の地域でもやってほしい」などの感想が寄せられました。



実際に声をかけて、認知症への理解を深めました

自分たちで育てたお米は最高

■増田まるごと給食(増田)

11月17日、増田小学校の5年生が農業体験交流学习の一環で育てた米や増田産の農産物を使用した「まるごと増田給食」が増田地域の小中学校で行われました。

『ひと粒の種から、まるごと増田給食になるまで』をテーマに、種まきや田植え作業、生育調査、稲刈りを5年生の児童と一緒に行った増田高校の生徒や生活研究グループの方なども参加。子どもたちは「作業は大変だったけどいい体験ができました。自分たちで育てたお米はとても美味しいです」と話していました。



増田まるごと給食を美味しく食べる子どもたち

地域の元気を道の駅から発信

■十文字秋の収穫祭(十文字)

11月19、20日の両日、秋の収穫祭が道の駅十文字で開催されました。道の駅の入り口には軽食などの屋台が並び、ゆめおばこや萌えみのりなどの新品種米の食べ比べや米粉を使ったパンなどの試食、地元富沢地区で収穫された新そばが振る舞われました。恒例の麺や餅まきも行われ、大勢の方が実りの秋を満喫しました。

20日には、小雨のなか6団体が出場して第1回大人のよさこいフェスティバルが行われ、迫力ある演舞を披露。にかほ市から出場した華風舞が最優秀賞に輝きました。



新そばの振る舞いや麺まき、よさこい演舞が行われた秋の収穫祭

地域とのふれあいに感謝して

■市立横手病院・病院祭(横手)

11月6日、市立横手病院で病院祭が開催され、診療科紹介のほか、ソプラノコンサートや弦楽四重奏、クリニック漫談など、多彩な催しで市民との交流を図りました。

このうち高校生による模擬手術では、横手、横手城南、横手清陵学院の各高校の代表3人が、実際の手術で使われる器材を使って、骨折や血管縫合、腹腔内視鏡の手術を擬似体験。高校生らは、医師から事前の手ほどきを受けて本番に臨み、制限時間内に作業を終えられるよう全神経を集中して取り組んでいました。



骨折の模擬手術を行う横手清陵学院高校チーム

見て、触れて火災予防を体験する

■わくわく消防広場(雄物川)

市消防本部と消防署分署主催のわくわく消防広場が、火災予防運動期間(11月6日～12日)に合わせて、6日は十文字地域で、12日には雄物川地域で開催されました。

スーパーセンタートラストの駐車場には、消防車両が展示され、はしご車への搭乗体験や消防放水体験、AEDの操作説明、消火器操作体験、119番通報のコーナーなどに多くの親子連れが訪れました。市消防本部は「消防活動を身近に感じてもらうことで、火災予防への理解を深めてほしい」と話していました。



(上)展示された車両(下)119番通報の体験(右)はしご車の搭乗体験

今こそ災害時の備えを！

■十文字田屋地区避難訓練(十文字)

11月6日、震度5の地震を想定し十文字田屋地区の自治会(堀田和久会長)の皆さんが避難訓練を行いました。参加者は、お互いに声掛けをしあい、高齢者などを手助けしながら避難場所の会館に集合。消防団員によるポンプ放水や消火器での初期消火を体験しました。

会長の堀田さんは「地域の絆が少しずつ薄れていく中、普段から行う『見守り活動』が災害時には実を結ぶ。東日本大震災で災害に対する意識が高まっている今こそ、協力態勢を築いていきたい」と話していました。



地区住民90人が参加し子どもや高齢者が消火訓練を体験

高齢者元気日本一の集い

(横手)



11月17日、県主催のはつらつ高齢者輝き県民会議』がかまくら館で開催されました。会議では、何歳になっても元気で活躍し、社会貢献している方々が表彰され、横手市からは伊藤輝悦さん(平鹿)、佐藤幸一郎さん(平鹿)、高橋弘子さん(山内)、辻田与五郎さん(雄物川)、半田作治さん(横手)が受賞しました。

ハピネットの活躍を願い

(横手)



雄物川町出身の長谷川誠プレイングマネージャーが所属するプロバスケットボールチーム・秋田ノーザンハピネットを応援する横手市後援会設立総会が、11月14日、かまくら館で開催されました。当日は、設立趣旨に賛同した約200人が会員登録しみんなでチームを応援して横手の活性化につなげることを確認しました。

笑って楽しい毎日を！

(横手)



11月13日、かまくら館を会場に、第22回市民と集う看護フォーラムが開催されました。特別講演では、『いつもニコニコ笑っていれば天からいいこと降りてくる』をテーマに、春風亭正朝さんが落語を披露。正朝さんは巧みな話術で会場の笑いを誘い、聴衆はお腹の底から笑ってストレスを発散している様子でした。

世代を超えた地域交流

(雄物川)



11月10日、館合公民館で、薄井いきいきサロンいちご会と薄井老人クラブが、地域交流の催しとして、館合保育所の子どもたちと餅つきをしました。臼ときねを使った餅つきに、まわりからは「よいしょ、よいしょ」と掛け声が掛けられ、会員と子どもたちは協力して餅をつきあげ、交流を深めました。

シシリアンルージュの根菜スープ

食事バランスガイド



主食/黄色	1	2	3	4	5	6	7
副菜/緑色	1	2	3	4	5	6	
主菜/赤色	1	2	3	4	5		
牛乳・乳製品	1	2	3	4	5		
果物	1	2	3	4	5		
油脂	1	2	3	4	5		
塩	1	2	3	4	5		

1人分の栄養素
エネルギー 189.0kcal
タンパク質 11.1g
脂質 6.7g
塩分 1.8g

材料（4人分）

○カブ(小)…4個 ○ジャガイモ(小)…4個 ○ニンジン…1/2本
○ゴボウ…1/2本 ○レンコン…1/2個 ○ブロッコリー…1/2個
○シメジ…1/2株 ○豚肉…160g ○シシリアンルージュピューレジュース…190g
○水…4カップ ○固形コンソメ…1個 ○塩・コショウ…少々

作り方

- ①ブロッコリーは小房に分けて下茹でする。
- ②カブとジャガイモは皮をむき半分に切る。ニンジンは皮をむき乱切りにする。ゴボウはよく洗い、皮付きのまま5mm幅の斜めスライスにする。レンコンは皮をむき5mm幅にスライスする。シメジは小房に分ける。豚肉は食べやすい大きさに切っておく。
- ③鍋に水を入れて沸かし、豚肉とゴボウ、ジャガイモを入れて煮る。ジャガイモが煮えたらカブとニンジン、レンコン、シメジを加えてコトコト煮る。
- ④③にピューレジュースとコンソメを加えて煮込む。
- ⑤最後にブロッコリーを入れ、塩・コショウで味を調える。

◎今月の紹介者 マーケティング推進課「よこて食のアカデミー」
大友 舞子さん



根菜がたっぷり入り、寒い季節にぴったりのスープです。お好みで粉チーズをかけても風味が増し、美味しくいただけます。食物繊維とビタミン群が豊富で、トマトに含まれるリコピンは抗酸化作用があり、がんや高血圧などの生活習慣病の予防効果があります。

今月の食材

トマトの収穫量が県内1位の横手市が、新たな特産品として栽培に取り組んでいる調理用トマト・シシリアンルージュを100%使ったピューレジュースです。ジュースとして飲むのはもちろんのこと、調理用としても最高です。`家庭で簡単イタリアン。を可能にする濃厚で芳醇な味わいをぜひご堪能ください。

(JA秋田ふるさと・増田営農資材課・武内明美さん)

シシリアンルージュ
『ピューレジュース』



のえがお交差点

横手の子育て応援誌(横手)

『おもちゃばこ』



『おもちゃばこ』は小学校入学前の子どもに関わる方を対象にした子育て応援誌を発行しているサークルです。現在メンバーは8人。サークル名と同じ『おもちゃばこ』と名付けられた応援誌には、お母さん目線で集めたお役立ち情報や、お父さんが綴る子育てエッセイなどが掲載されています。

季節ごと年4回800部を発行し、市内の子育て支援センターやスーパーなどに設置。子どもたちの個性あふれる表紙の絵も毎回好評です。

「取材で新しい情報を得たり、人の輪が広がったりと活動を楽しんでいます。おもちゃばこを手にした方から『読んだよ』と声をかけられると嬉しくなります」と笑顔で話すメンバーの皆さん。

代表の高橋さんは「子育て中のママだけでなく、パパやおじいちゃん、おばあちゃんにもぜひ読んでもらいたいです。みんなで子育て期を楽しめるようこれからもがんばります」と話してくれました。

◆問合せ 子育て支援センター『なかよし』☎32-2426



このコーナーでは、まちのフレッシュさんをリレー方式でご紹介します。太田さんは、前回の高橋さんからのご紹介です。

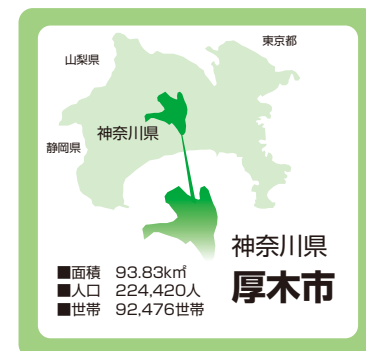
了悦さんは、祖父が立ち上げた有限会社太田板金工業で働いています。「住宅の屋根などで、細部に合わせてトタンを加工するには、技術と経験が必要です。会社の先輩から指導を受けながら、仕事をしています。また、作業現場は天候に左右されるため、体調管理にも気を付けています」と真剣さが伝わります。「建物が完成した際、お客様から感謝される充実感につながり、次の仕事への励みになります。今後も板金技術の習得に励んでいきます」と笑顔で話してくれました。

◆自分の性格について
たとえ失敗しても、くよくよしない前向きな性格だと思います。

◆今後の予定・大切な人
結婚を約束した大切な人がいます。来秋、挙式の予定です。二人で支え合いながら、明るい家庭を築いていくことが今の夢であり目標です。



太田 了悦さん
おおた りょうえつ(21歳大森)



思えば 遠くへ 来たもんだ

中村 直子さん
なかむら なおこ(36歳・横手)

神奈川県厚木市出身の直子さんは、自動車部品製造の会社に勤務するご主人の健志さんの転勤で、昨年の4月に横手に来て1年8カ月が過ぎました。

「厚木市と横手市が友好都市関係にあることを知り、このコーナーに出るきっかけの一つになりました」と話してくれました。

「今年の冬は、朝夕2回の雪投げが続いたことに驚きました。早朝、自宅の近くで、主人の車が吹きだまりで動けなくなった時、近くの会社の人たちがスコップを持ち寄って助けてくれました。人の温かさを肌で感じました」と振り返ります。

郷土料理について「いぶりがっこは、歯ごたえがおいしいので好きな伝統食の一品です。神奈川の友人に、なすの花ずしを送った際は、色鮮やかさと味が好評でした」と伝えてくれる直子さん。

「横手は自然が豊かで、鳥海山などの雄大な景色が美しく、心が癒されます。ここに來れた縁を大切にこれからも過ごしていきます」と優しく微笑んでくれました。



お知らせのページ

情報

information

相 談 市民後見定期相談会を開 催します

市民後見、成年後見制度に関する相談に、弁護士等が応じます。相談は無料です。

- ◆日時／12月14日(水)午後1時30分～4時30分
- ◆場所／横手庁舎1階相談室
- ◆定員／3人(要予約)
- ◆問合せ／市健康福祉部高齢ふれあい課 ☎35・2134

講 座 第7回横手市育児講座 『クリスマススクッキング』

- ◆親子で料理を楽しみましょう。
- ◆日時／12月14日(水)午前10時～11時※受付は午前9時45分
- ◆場所／増田ふれあいプラザ
- ◆対象／2歳以上の未就園児とその保護者
- ◆定員／先着20組
- ◆受講料／無料
- ◆問合せ／増田町子育て支援センター ☎45・4637

講 座 『眠りと健康』公開講座を 座開催します

- ◆日時／12月5日(月)午後1時30分～4時※参加無料
- ◆場所／横手セントラルホテル別館
- ◆内容／【講演】秋田大学大学院・医学系研究科・清水徹男教授『眠りと健康』自殺予防の観点から、【実技】中高老年期運動指導士・坂本裕子氏『良い眠りのためのリラクゼーション』
- ◆問合せ／横手保健所健康・予防課 ☎32・4005

催 し 脳卒中フェア『脳卒中から 身を守る！』

- ◆脳卒中に関する講演、相談、秋田市消防本部救急隊による寸劇のビデオ上映などを行います。
- ◆日時／12月11日(日)午後1時～3時※参加無料
- ◆場所／秋田県南部男女共同参画センター
- ◆問合せ／県立脳血管研究センター ☎018・833・0115

お 知 ら せ 12月10日～16日は『北朝鮮 人権侵害問題啓発週間』

北朝鮮による拉致容疑事案は、これまでに13件発生しており、北朝鮮に拉致された被害者は19人に上っています。警察では、拉致に関与した北

お 知 ら せ 都市再生整備計画の事後 評価原案を公表します

- ◆横手駅周辺地区都市再生整備計画の事後評価原案を、市都市計画課窓口で閲覧することができます。また、市ホームページでも公表し、市民の皆さんから広く意見を募集します。
- ◆公表期間／12月1日(木)～15日(木)
- ◆問合せ／市建設部都市計画課 ☎32・2408

お 知 ら せ 冬の里資料館 冬季閉館のお知らせ

- ◆12月1日から『ほろわの里資料館』を冬季閉館します。来年度は5月からの開館を予定しています。
- ◆問合せ／市教育委員会文化財保護課 ☎32・2403

催 し 横手市スポーツ交流大会 『スマイルボウリング』

- ◆ボウリングをアレンジしたスポーツで、打球位置からゲートを通させ、10本のピンをできるだけ少ない打球で倒すことを競います。初心者歓迎です。申込書は、お近くの生涯学習センター、体育館で配付しています。
- ◆日時／12月10日(土)午前8時30分～受付
- ◆場所／横手体育館
- ◆参加費／300円(保険料等)
- ◆持ち物／室内用運動靴

◆申込期限／12月8日(木) ◆問合せ／横手体育館 ☎33・2102

お 知 ら せ 平鹿少年相撲教室を開催 します

- ◆大相撲・時津風部屋の親方と力士による指導を見学できます。
- ◆日時／12月25日(日)午前9時～11時30分
- ◆場所／浅舞公民館
- ◆問合せ／平鹿生涯学習センター ☎24・1340

講 座 横手市民『食のアカデミー』 地産地消料理講習会

- ◆テーマ／秋冬野菜たっぷりのヘルシー料理
- ◆日時／12月14日(水)午前10時30分～午後1時
- ◆場所／大雄ふれあいホール
- ◆定員／先着15人
- ◆参加費／500円(材料代)
- ◆申込開始／12月5日(月)午前10時
- ◆申込み／よこて『食のアカデミー』 ☎35・2193

相 談 キャリア相談を受け付け ています

- ◆就職や進路・起業などの相談を受け付けています。事前に予約の上、ご相談ください。
- ◆日時／12月8日(木)午後1時～4時
- ◆場所／秋田県商工会連合会南部指導センター(神明町)
- ◆申込み／秋田県社会保険労務士会県南支部(照井社会保険労務士事務所内) ☎33・1033

相 談 中小企業緊急雇用安定助 成金無料相談を行います

- ◆秘密は厳守します。事前に予約の上、ご相談ください。
- ◆日時／12月8日(木)午後1時～4時
- ◆場所／秋田県商工会連合会南部指導センター(神明町)
- ◆申込み／秋田県社会保険労務士会県南支部(照井社会保険労務士事務所内) ☎33・1033

相 談 多重債務の相談を受け付 けています

- ◆東北財務局秋田財務事務所では、借金を抱えお悩みの方々からの相談に応じています。借金問題はさまざまな方法で必ず解決できます。相談は無料です。お気軽にご相談ください。
- ◆相談日／毎週月曜(金曜日)(祝日、年末年始除く) 午前8時30分～午後5時15分
- ◆相談先／東北財務局秋田財務事務所理財課(秋田市山王七丁目1-4秋田第二合同庁舎) ☎018・862・4196 (相談専用電話)

お 知 ら せ 『献体』にご協力ください

献体とは、献体法に基づいて医学教育(人体解剖)に役立たせたいという志を持つ方が、生前に白菊会に登録し、死後、ご

講 座 冬場のかいこの実技を学 ぶ『第6回かいご教室』

- ◆日時／12月20日(火)午後1時30分～3時30分
- ◆場所／十文字ふれあい館
- ◆受講料／無料
- ◆申込み／横手市社会福祉協議会本部地域福祉課 ☎36・5377か最寄りの福祉センター

お 知 ら せ 土砂災害危険個所の立入 り調査にご協力ください

- ◆県では、土砂災害の危険性のある場所を調査します。秋田県の身分証明書を携帯した調査員が私有地に入り、調査する場合がありますので、ご協力をお願いします。
- ◆調査地区／増田町荻袋地区・狹半内地区
- ◆期間／12月～平成24年3月
- ◆問合せ／県平鹿地域振興局建設部企画調査課 ☎32・6205

催 し 12月1日は『世界エイズ デー』です

- ◆街頭キャンペーンのほか、個別相談と即日検査を行います。料金は無料で、秘密は厳守します。安心してご相談ください。
- ◆日時／12月4日(日)午前10時～午後3時
- ◆場所／秋田ふるさと村
- ◆問合せ／横手保健所健康・予防課 ☎32・4005

募 集 自衛官を募集します

- ◆高等工科学校生徒の募集です。募集期限／平成24年1月6日(金)
- ◆対象／15歳以上17歳未満の男子(中学校卒業・卒業予定者)
- ◆試験日／平成24年1月14日(土)
- ◆申込み／自衛隊横手地域事務所 ☎32・3920

市内スキー場オープン情報

スキー場名	営業期間
天森スキー場 (☎26-4210)	12月18日(日)～3月4日(日)
山内スキー場 (☎53-2240)	12月22日(木)～3月上旬
横手公園スキー場 (☎33-4101)	12月23日(金)～2月29日(水)
雄物川スキー場 (☎22-5644)	12月23日(金)～2月29日(水)
天下森スキー場 (☎45-9816)	12月23日(金)～3月上旬

※降雪状態により、営業期間が変更になる場合があります



いどばたプラザ
idobata plaza

「いどばたプラザ」は、市民団体やNPOなどからのお知らせを掲載するコーナーです。掲載を希望する場合は、発行日の15日前までに内容がわかるものを市長公室広報担当（連絡先は最終ページに掲載）にお寄せください。ただし、1月1日号は**12月9日**、1月15日号は**12月22日**となりますので、あらかじめご了承ください。

イベントの内容は、市のホームページにも掲載しています。

横手教会100周年記念『クリスマスコンサート』
●日時／12月4日(日)午後2時開演 ●入場料／無料 ●演奏／オルガン：香取智子、メゾソプラノ独唱：野尻弘子
●場所・問合せ／日本基督教団横手教会(本町) 小松さん ☎32-1998

クリスマス『手作り雑貨マーケット』
布小物やバッグ、子ども向け小物等の手作り品を販売します。数量限定でご購入プレゼントも用意しています。
●日時／12月4日(日)午前10時～午後3時 ●場所／大仙市大曲交流センター ●問合せ／小松さん ☎90-7666-6001

コミュニティハウス『ね・ま～れ』 各種イベント案内
【葉書絵教室巡彩展】入場無料（火曜日休館）
●期間／12月8日(木)まで、午前10時～午後5時
【フリーマーケット&オカリナ・ハーモニカミニミニ演奏会～ひと足お先にクリスマス気分～】
布や毛糸、ビーズ、手芸品をはじめ、十文字和紙、陶芸品などの販売やミニミニ演奏会を開催します。
●日時／12月10日(土)午前10時～午後2時
●問合せ／『ね・ま～れ』(十文字駅前通り) ☎42-5320

『リンパマッサージ体験』
●日時／12月8日(木)・11日(日)、午後1時～2時30分
●場所／旭ふれあい館 ●参加費／500円 ※要予約 ●申込み／中村さん ☎90-5595-0800

第6回秋田盆おどりサミット in 増田

『サミットで元気を発信！踊りでつなぐきずなの輪』をテーマに、東日本復興支援チャリティーとして開催しますので、ぜひご来場ください。

◆日時／12月18日(日)13:00開演
◆場所／増田ふれあいプラザ
◆内容／秋田三大盆踊り（西馬音内盆踊り、毛馬内盆踊り、一日市盆踊り）、盛岡さんさ踊り、柳家甚語楼氏による寄席、増田小学校4年生の盆踊り学習発表

◆入場料／500円(売り上げの一部を被災地へ寄付します)
◆チケット販売・問合せ／増田町観光協会 ☎45-5311

横手ばやし保存会『一般向け練習会』
横手ばやしを体験してみませんか。初心者大歓迎！
●日時／12月11日(日)午後6時30分～ ●場所／サンサン横手 ●参加費／200円 ●問合せ／菓子さん ☎2-7063

ブリザーブドフラワー教室『お正月アレンジ』
ハッピーを招く、花舞かざりを手作ります。
●日時／12月17日(土)・21日(水)、午後1時30分～ ●場所／あさくら館 ●参加費／2,500円(材料費) ●持ち物／はさみ ●問合せ／藤王さん ☎90-7064-5602

南部シルバーエリア【親子創作活動『チャレンジ・ザ・冬』】
●開催日・内容／①12月18日(日)カルトナージュ、②23日(金)手打ちそば、③25日(日)干支の土鈴に色付け、④1月7日(土)肉まん作り ※詳しくはお問い合わせください
●申込み・問合せ／南部シルバーエリア ☎26-3880

自然を愛する皆さんの集い『年末特別企画』
●日時／12月18日(日)午後1時～ ●場所／煉瓦屋(寿町)
●内容／Y U K I K O ミニライブ、皆さんが主役のコンサート ●参加費／3,500円(料理・飲み物付) ●申込期限／12月15日(木) ●申込み／煉瓦屋 ☎33-2811

日本将棋連盟横手支部『12月将棋例会』
●日時／12月25日(日)午前9時30分～ ●場所／女性センター ●参加費／会員1,000円、会員以外1,300円、学生500円(昼食付) ●問合せ／中田さん ☎2-2479

プロバスケットボール 横手市後援会会員募集！
秋田ノーザンハピネッツ

プロバスケットボールチーム・秋田ノーザンハピネッツを、一緒に応援してくださる会員を募集しています。
◆年会費／1口1,000円(特典：選手との交流会イベントなど)

●秋田ノーザンハピネッツ bjリーグ公式戦

◆日時／12月17日(土)15:00開場
12月18日(日)11:00開場
◆場所／増田体育館
◆対戦／大阪エヴェッサ
◆入場料／1階自由席：一般2,300円、(前売り)高校生以下1,000円
2階自由席：一般1,800円、高校生以下800円

◆会員申込み・チケット販売／
秋田ノーザンハピネッツ横手市後援会事務局(横手体育館内) ☎38-8122
横手市体育協会増田支部(増田体育館内)、同平鹿支部(浅舞公民館内)、同雄物川支部(雄物川コミュニティセンター内)、同大森支部(大森庁舎内)、同十文字支部(十文字文化センター内)、同山内支部(山内庁舎内)、同大雄支部(大雄庁舎内)
※公式戦の自由席・特別席は各コンビニでも販売しています

献血日程

月日・地域	実施場所	受付時間	種類
12月2日(金) 横手	住友生命保険秋田支社県南分館	9:30～10:15	全血
	平鹿農業共済組合	10:45～11:30	
	NEXCO東日本東北支社横手管理事務所	13:15～14:15	
	東北農政局平鹿平野農業水利事業所	14:45～15:45	
12月8日(木) 横手	J A 秋田ふるさと横手総合支店	9:30～10:15	成分
	西東北日野自動車(株)横手支店	11:00～11:45	
12月11日(日) 横手	イオン横手店(旧横手サティ) ふれあい献血キャンペーン	10:00～16:00	成分
12月12日(月) 平鹿	横手市役所 平鹿庁舎	10:00～11:00	
		13:00～15:00	
12月16日(金) 大森	横手市役所 大森庁舎	10:00～11:15	
	(株)スイテックコーポレーション秋田工場	11:50～12:30	全血
	J A 秋田ふるさと営農経済部(旧八沢木支所)	14:00～14:40	
	大森町高齢者等保健福祉センター	15:15～16:15	

不動産情報 横手市金沢中野 900 万円

●地目：宅地：2,223.08㎡ (672.48坪) ●築年月：S61年11月築
●横手市金沢中野字上矢来沢235番1地1筆 ●仲介 ●H6年10月増築
●用途地域：無指定 建40% 容200% ●国道13号線金沢中野バス停徒歩3分
●建物構造：木造亜鉛メッキ鋼板葺2階建
●間取：1階 150.20㎡ 2階49.54㎡ (計60.02坪)

他、アパート、貸家、テナント、土地、物件情報が多数ホームページに掲載中。 <http://www.sano0101.com>

秋田県知事(7)第1229号 東北地区不動産公正取引協議会会員
〒013-0035 秋田県横手市平和町1番2号 最新物件情報満載
TEL0182(32)0366 FAX(32)0295 携帯用+Pはコチラから▶
E-mail sano0101@hyper.ocn.ne.jp 広告有効期間/平成23年12月30日

イーアールエーFC 佐乃  ERAは世界の不動産ネットワーク イーアールエーはLIXILグループのメンバーです

  ERA加盟店は独立自営の会社です

学生さん入校申し込み受付中

階段式視聴覚学科教室は
抜群の合格率を生み出しています。
前年度も特別の事情を除いて
全員が希望どおり卒業しました。
親切でいいいであまごころの教育の実績です。
どうぞ**平鹿自動車学校**をお選び下さい。

地域交通安全センター
平鹿自動車学校
平鹿町浅舞(浅舞小学校通り)
フリーダイヤル 0120-457915
<http://yokote-hiraka-ds.com/>
建設機械のことなら
建機安全講習センター
☎0182-24-3751

今月の読者プレゼント

お便りを送って
横手の逸品を
ゲットしよう！

Present!

矢口高雄先生オリジナル 釣りキチ三平カレンダー2012年版

おなじみの三平くんや四季折々の風景が、矢口先生の繊細なタッチで表情豊かに描かれています。毎年、絵画作品としても多くの方に愛されている『釣りキチ三平カレンダー2012年版』を3名様にプレゼントします。

12月には、矢口先生の直筆サイン入りカレンダーと図録などをセットにした『福袋』が数量限定で販売されます。詳しくは、増田まんが美術館売店まで。

【提供】増田町物産流通センター ☎45-5231

※増田まんが美術館売店にて税込1,575円で販売しています。

発行号「12月1日号」郵便番号、住所、氏名、年齢を明記の上、必ず「たより」の文面を添えてお送りください。当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

プレゼント応募の締め切り **12月25日** (当日消印有効)

応募方法

77.4MHz 横手かまくらFM

市民に笑顔と安心を！
よこてタウンメッセージ
毎日放送中

日々の新しい情報は『横手かまくらエフエム』から

毎日、朝・昼・夕方の3回、市から市民生活に密着した行政情報やイベント情報などを『よこてタウンメッセージ』のコーナーでお知らせしています。ぜひ『横手かまくらエフエム』をお聞きください。

●放送時間 (朝・昼・夕方の3回)

月曜日から金曜日

- ・午前8時～8時15分のうち10分間
- ・午後0時30分～0時45分のうち10分間
- ・午後5時45分～6時のうち10分間

土曜日と日曜日

- ・午前9時15分～9時30分のうち10分間
- ・正午～午後0時15分のうち10分間
- ・午後6時～6時10分

●緊急情報は、随時対応して放送します

家族と『種苗交換会』に行きました。様々な農産物が出品され、たくさんの人出でした。改めて農業に関心を持つことができました。

(栗原研さん・21歳・大森)

雪の重みで果樹の枝が折れました。数本しかなかったので、切り倒そうかと思いつつ、秋を迎えました。甘柿の初もぎは20個ほどでしたが、恵みに感謝しました。

(ラブ・YOUさん・55歳・十文字)

秋が深まってきたと思つた頃には初雪。みなさんそれぞれ、去り行く秋や冬の訪れを感じていらつしやるようです。冬の準備はお済みでしょうか？冬支度をしながら、今年は豪雪でないことを願うばかりです。

(田中キミ子さん・74歳・十文字)

おたよりお待ちしています

読者の声「たより」は、読者の皆さんのページです。市への意見や市報の感想などを、はがきや封書、ファクスで左記のあて先までお送りください。おたよりには、必ず住所、氏名、年齢、連絡先をご記入ください。(市報に掲載する場合にペンネームがインシヤルを希望する方は、氏名の後に記入してください)

「たより」と明記してください

※ご記入いただいた個人情報、記載内容の確認および商品の発送の目的に使用し、この目的以外には使用しません。

おたよりお待ちしています

秋の風物詩の赤とんぼを見ていません。猛暑か豪雪、大地変動のためでしょうか。青空に飛び交う赤とんぼの姿を待っています。

(T・Nさん・83歳・増田)

横手やきそばの『やきつピ』を応援しています。『やきつピシール』には色々なポーズがあり、楽しいですよ。

(M・Wさん・52歳・横手)

先月『第1回街角シネマ』を見に行きました。映画のストーリーもよく、感動しました。家の近くで映画を見られるのは最高なので、回数を増やしてほしいです。

(岩ちゃんさん・60歳・横手)

地域の芸術文化祭で、母がきれいに化粧をし、衣装を着て踊る姿を見て、驚きと尊敬の気持ちになりました。いつもケンカ

(F・Sさん・41歳・雄物川)

東日本大震災から7カ月。釜石市から親戚が数十年前ぶりに増田に遊びにきました。一時でも被災を忘れさせ、杯を酌み交わして、昔話に花が咲きました。釜石にも花を咲かせてと願っています。

(トククンさん・61歳・増田)

若い主婦がごみを融雪溝に捨てていました。雪が降ったらお世話になるのに、ガツカリしてしまいました。これからの若い人からですから、頼みますよ。

(T・Iさん・62歳・増田)

娘が、働きながら子育て中です。先日、孫を預かり、病院に連れて行ったところ、仕事を休んで来ている母親もあり、『助けてくれる人がいて、うらやましい』と言われました。若い人が子育てしやすい環境の必要性を感じました。

(ネコママさん・50歳・横手)

先日、実家の仙台に帰省しました。仙台の街を歩いていると、デパートの地下では横手の酒とジュースの試飲販売を行っていました。売り子の人は横手の人だそうで、話も盛りあがり、ぶどうジュースを購入。さらに商店街には横手の野菜コーナーを設けている八百屋さんの看板が目についたので、店員さんに声をかけたら、横手の市長さんが来て販売したりもしたんだとか。横手の町のすごさに驚き、誇りに思つた一日でした。

(R・Tさん・66歳・横手)

読者同士の交流や情報交換に、いろいろな声をお寄せください。

たより

日本国秋田県横手市

12月1日(10月6日～11月16日)到着(山内・生瀬地区)

昼夜旅行での大根のいぶし作業

四つの掛物があり、茶道だけでなく日常生活においても役に立つ素敵な言葉に感動し、楽しい一日を過ごしました。

(K・Hさん・70歳・平鹿)

この秋は『すまいるスタンプラリー』をしながら、イベントを楽しみました。毎週、親子で参加できるイベントがあり、思ひ出がいっぱいできました。お祭りが終わった今は、ちょっと寂しいですね。

(なむなむさん・45歳・横手)

夜でも明るくてキレイな新横手駅に感動しました！西口ができて、駅に行く時間が短縮でき、とても便利です。もっともっと駅周辺が賑わうといいなあ。

(K・Fさん・28歳・横手)

「外断熱」＋「速熱工法」の長期優良オール電化住宅

魔法瓶住宅
LowEアルゴンガス入りトリプルサッシ
標準仕様

太田工業のエコ住宅

- ①全室LED照明標準仕様
- ②トリプルサッシ
- ③深夜電力使用蓄熱式スラブヒーティング他50坪の住宅の場合年間光熱費18万円前後(当社施工実績から)
- ④太陽光発電

横手市婦気大堤字谷地添 109-5
TEL.0182-36-2847
FAX.0182-36-2848

(有)太田工業
HP: <http://ootakougyou.com/>
e-mail: ootakougyou.yokote@jasmine.ocn.ne.jp

忘新年会

期間■2011.11.01～2012.01.22

飲み放題 《2時間30分》
2,000円 (税・サ込)

※10名様より承ります

盛込み料理 5,000円コース (税・サ込)
固定のお料理 6品＋チョイスメニュー 8品より2品お選びいただけます。

※その他、盛込料理4,000円コース、会席料理コースなど、ご予算に応じて承ります。お気軽にご相談ください。

横手プラザホテル
TEL.0182-33-2111 (代) URL: <http://www.yokote.co.jp/>

地震に負けない横手 支え合おう東北 ⑥



これからも灯し続ける「希望の灯り」

希望の灯りやポロシャツの
売り上げから義援金を拠出

僅かずつの善意の積み重ねが大きな力に

東日本大震災後、横手市ではいち早く被害の大きかった地域の支援に回る体制を整えた。地震発生から1カ月後の4月11日には、官民一体の『震災復興支援と地震に負けない横手実行委員会』を立ち上げ、経済活動の平常化宣言や節電の取り組みなどを進めてきた。

同実行委員会では、その象徴として『希望の灯り』を市内に灯すことを呼びかけ、キットの販売を実施。また、節電の意識付けのため、クールビズ対応のポロシャツ販売を行った。さらに、9月24日、25日に横手商工会議所が主催した『よこてにぎわいカーニバル』の売り上げの一部も出展者から寄付され、その厚い思いは市全体で100万円という金額に上り、義援金として

●希望の灯りキットの売上げ：30万円
●よこてにぎわいカーニバル2011出展者売り上げの5%と企業から横手商工会議所への寄付：20万円
●クールビズ対応オリジナルポロシャツの売り上げの一部：50万円

今回の義援金の内訳

東北全体の復興に向けて、私たちにはまだやれることがある。

このコーナーでは、東日本大震災の被災地を訪れての体験記や震災支援の情報をご紹介していきます。ご意見、ご感想をお寄せください。



正木 隆司さん
釜石市産業振興部
商工労働課長

横手市や秋田県の皆さんからのご支援は大きな力となっています。今後も、復興に向かう釜石をよろしく願います。

被災した事業者の事業再開支援と雇用の確保、市民の買い物利便性向上などのため、国の制度を利用して、市内11カ所に約215の事業者が入居する仮設店舗・事務所・工場の設置に取り組んでいます。すでに5カ所が完成し、にぎわいや交流の場としても利用されています。

市では、こうした取り組みを続けながら、年内に策定する釜石市復興基本計画に基づき、中心市街地の再興など新しいまちづくりを市民と一丸となって推進しています。

商工業再興へ仮設を設置

被災地はいま：第5回
〔岩手県釜石市〕

Vol.72

いぶりがっこ作り



手を抜けるところは一切ない。
手を抜いて、いいものはできない。



高橋 麗子さん (77歳・山内)

たかはし れいこ
昭和9年、旧山内村生まれ。昭和40年頃から本格的にいぶりがっこの生産を始める。長年培ってきたこだわりの味は長男・登さんの妻・篤子さんに引き継がれ、第1回いぶりんピックで優勝。『金樽』のレシピに採用される。今もいぶりがっこ作りに携わるかたわら、平成22年から登さん夫妻が営む農家民宿「三又長右工門」のにも手を貸している。

手間ひまを惜しまぬ「信念の味。」

山深い山内・三又地区。ここで生まれ育った巧にとって『いぶりがっこ』作りは、幼い頃から日常生活の一部だった。晩秋から霽や雪の日が多く、収穫した大根を天日や風で乾かすのが難しかったことが、囲炉裏の上に吊す乾燥方法に結びついたとも言われ、かつては居間の囲炉裏に大根が吊られていた。高橋さんがいぶりがっこ作りに携わるようになったのは、終戦から間もない15歳の頃。当時は、自家消費が目的のため保存が良くように米糠と塩だけで漬けた塩辛い味だった。その後、多くの人が都会に出て暮らすようになり、故郷の味を求めて需要が増えたことや、各家庭から囲炉裏が姿を消したことが重なり、大根がいぶされる場所は『いぶし小屋』へと移され、いぶりがっこの商品化が進んだ。

色料を使わず、自然な色合いに仕上げるための紅花をはじめ、玄米や米麴、ざらめなどを加えるといった工夫で絶えず改良を重ねてきた漬け床は、「買ってきてくれる人の期待を裏切りたくない」という言葉どおり、まさしく「信念のレシピ」だ。収穫された大根は、すぐに冷たい沢水で洗い、縄で編み上げる。サクラやリンゴ、ナラを焚いて行ういぶしには5昼夜を要し、その後約50日間、杉樽の漬け床で寝かせる。漬け込むときの温度が味に影響するため、その時期の見極めも重要だといひ、レシピと同様に各作業にもこだわりの極意がある。戦争や物の乏しい時代を経験してきた巧は「仕事をしていて難儀だと思わない」と言いきる。手間ひまを惜しまず作られる巧のいぶりがっこ。噛みほかに感じられるその深い味わいは、そうした経験から来る強さと優しさを伝えている。

あとがき

広報担当者のつぶやき

早いもので今年も、もう12月、師走になりました。雪も降り始め、冬将軍がやって来しました。記録的な大雪に見舞われた昨シーズンのような冬にならないことを願うばかりです。仕事柄、県外から横手に定住している人を取材する機会が多くありますが、意外と皆さん横手の冬を楽しんでいるようです。スキーやスノーボードをしたり、かまくらなどの伝統行事を堪能したりと、冬の横手の魅力を話してくれます。私も視点を变えて「雪投げ大変だ〜」から冬の楽しみ方を、改めて探してみようと思います。(伸)

休館日

お出かけ、ご利用前にご確認ください

診療所

横手図書館 …… 12月1・7・14日
増田図書館 …… 12月1・5・12日
平鹿図書館 …… 12月1・6・13日
雄物川図書館 …… 12月1・7・14日
大森図書館 …… 12月1・6・13日
十文字図書館 …… 12月1・7・14日
山内図書館 …… 12月3・4・10・11・17・18日
大雄図書館 …… 12月1・5・8・12・15・18日
雄物川郷土資料館 12月5・12日
ゆっぶる …… 12月21日
ゆとり館 …… 12月6・13日
えがいの丘 …… 12月5・12日
大森健康温泉 …… 12月5・12日
ゆとりおん大雄 …… 12月1・15日
健康の駅トレーニングセンター
東部 …… 12月7・14日
西・南部 …… 12月3・4・10・11・17・18日
子どもと老人のふれあいセンター
…… 12月5・12日
南部シルバーエリア 12月5・12日

増田町診療所(耳鼻咽喉科)
診療日 12月7・14日(毎週水曜)
診療時間 14:00~15:30
えがいの丘診療所(整形外科)
診療日 12月7・14日(毎週水曜)
診療時間 14:30~15:30
大沢診療所(内科)
診療日 12月12・26日(第2・4月曜)
診療時間 13:30~14:30
三又へき地診療所(内科)
診療日 12月6・13日(毎週火曜)
診療時間 13:30~16:30
上平野沢へき地診療所(内科)
診療日 12月1・8・15日(毎週木曜)
診療時間 13:00~15:00
(吉谷地)
15:10~17:00
(山内武道)



12/8(木) 9(金) 10(土) 11(日) 市報限定 市報を見たフロントにお伝えください

4日間は何回でもOK! 予約不要、営業時間内いつでもOK!
さまざまな無料プログラム&充実の施設を体験できます。

こんな方におすすめ!!
*健康診断でメタボと言われた方
*腰痛の方
*美容(姿勢改善)をお考えの方
*ダイエットをお考えの方
*運動したい方
*ストレスを発散したい方

初めの方でもOK!
安心のサポートシステム!

必要なもの 運動ができる服装・シューズ・水着・水泳帽子・タオル

体験後12月中に入会すると 入会金 無料 半月分施設料 無料
カード発行手数料 無料 初月度月会費が 50%OFF
フィットネス 5,250円が

プール スタジオ マシンジム サウナ 完備
★詳しくは下記までお問い合わせください。

セントラルスポーツクラブ 横手店 TEL.0182-32-7880

広告

暮らしのカレンダー

12.12 12.20

12/1 木	法 相談予約受付開始 (12/21分▶市総務課 ☎35-2161 心 横手地域局
2 金	心 十文字町幸福会館
3 土	第6回横手市民ステージ祭、横手市交流美術展 ▶~4日、1000~1600秋田ふるさと村 おものがわイルミネーション点灯式▶1630~雄物川中央公園(悪天候の場合は雄物川コミュニティセンター)
4 日	あかりフェスタ▶~2月中旬  急 平鹿総合病院 (西成医師) ☎32-5124 急 高橋医院 (十文字) ☎42-0421 児 平鹿総合病院 (岡田医師) ☎32-5124
5 月	法 社協・平鹿福祉センター (ゆとり館) ▶10:00~1200 社協・平鹿福祉センター ☎24-3283
6 火	心 社協・山内福祉センター (ゆうらく館)
7 水	法 横手地域局 ▶10:00~1200/1300~1500、 社協・横手福祉センター ☎33-8668 心 社協・平鹿福祉センター (ゆとり館)
8 木	税 横手地域局 ▶問合せ/横手福祉センター ☎33-8668 心 増田地区多目的研修センター
9 金	行 横手地域局 1階総合案内 ▶13:00~1500 行 心 社協・大雄福祉センター ▶9:30~1200 法 社協・山内福祉センター (ゆうらく館) ▶10:00~1200 社協・山内福祉センター ☎53-3009
10 土	
11 日	急 市立横手病院 (下田医師) ☎32-5001 急 雄物川クリニック (雄物川) ☎22-5511 児 平鹿総合病院 (石橋医師) ☎32-5124
12 月	
13 火	心 大森コミュニティセンター
14 水	人 市役所南庁舎 ▶9:00~1200/1300~1600 心 雄物川コミュニティセンター
15 木	心 横手地域局
16 金	法 大森コミュニティセンター ▶10:00~1200 社協・大森福祉センター ☎26-3274 心 十文字町幸福会館 心 社協・大雄福祉センター
17 土	ケヤキ並木のイルミネーション▶~1月9日  第24回梶の木光のファンタジー▶~1月8日  秋田ノーザンハピネッツ『bjリーグ公式戦』 ▶~18日詳しくは18ページ ウォーキングデー▶9:00~かまくら館サンルーム集合 第6回秋田盆踊りサミットin増田▶詳しくは18ページ よこいち。▶1000~よこてイースト、「テーマ:アートと写真」
18 日	急 平鹿総合病院 (高橋医師) ☎32-5124 急 小田嶋まさる内科 (横手) ☎38-8951 児 平鹿総合病院 (岡田医師) ☎32-5124
19 月	行 雄物川保健センター ▶10:00~1200 法 増田地区多目的研修センター ▶10:00~1200 社協・増田福祉センター ☎45-4848
20 火	心 社協・山内福祉センター (ゆうらく館)

【無料相談】 行…行政 法…法律 (要予約) 人…人権
 税…税務 (9:30~1200) 心…心配ごと (9:30~1200)
 【救急医療】 急…休日救急当番医 (9:00~1200)
 児…日曜夜間小児救急外来 (受付1800~2100)
 【社会保険年金相談】 横手地域局 1階相談窓口 ☎32-2111 (内線8529)
 ・毎週月曜~木曜 10:00~1200/1300~1500

よこてイーストY²(わいわい)プロジェクト あかりフェスタ

■12月4日(日)~2月中旬

電飾かまくらやにぎわい広場を彩る光のイルミネーションをお楽しみください。



12月4日(日)の正午からチャリティーイベント、午後3時から点灯カウントダウンイベントが行われます。

◆時 間/16:00~23:00

◆場 所/よこてイースト(横手駅東口)

◆問合せ/よこてイースト管理事務所 ☎38-8851

ケヤキ並木のイルミネーション

■12月17(土)~1月9日(月)

大森地域の冬の風物詩となった『ケヤキ並木のイルミネーション』。15本のケヤキに約2万5千個の光の花が咲き、幻想的な空間を演出します。



12月17日(土)の午後5時から行われる点灯式では、豚汁やお汁粉、芝桜うどん各200食が振る舞われます。

◆時 間/17:00~23:00

※12月24日と31日は翌日2:00まで

◆場 所/大森地域局庁舎前

◆問合せ/大森地域局産業建設課 ☎26-2116

梶の木光のファンタジー

■12月17(土)~1月8日(日)

平鹿地域のシンボル梶の木に、約5千個の電球が灯され巨大クリスマスツリーに生まれ変わります。琵琶沼周辺では約2万個のLEDライトで平成高校と平鹿中美術部の生徒が作成した壁画風絵画や平鹿地域の小学生が作成した絵灯籠を優しく包み込みます。



12月17日(土)の午後5時から行われる点灯式では、屋台やお菓子のプレゼント、園児による歌や平鹿中吹奏楽部によるハンドベルが披露されます。(点灯式の会場は平鹿地域局庁舎前駐車場)

◆時 間/18:00~22:00

※12月24日と31日は翌日2:00まで

◆場 所/浅舞感恩講保育園前

◆問合せ/梶の木光のファンタジー実行委員会
(平鹿地域局産業建設課内) ☎24-1118

無料映画会 ~ 南部シルバーエリア (大森町)

◆上映時間/午後1時~ ◆問合せ/☎26-3880
 12月4日(日)「カース」 [116分]
 12月11(日)「ワンピースフィルム・ストロングワールド」 [115分]